幼稚部ぞう組の皆さん、体が大きく立派に成長しました。

令和3年2月10日（水）　篠原校長

幼稚部の廊下に、ぞう組（年長）さん10人の身長を示した等身大の型紙が貼ってあります。みんなそれぞれ大きく立派に成長しましたね。特にうさぎ組（年少）のころから比べると、びっくりするほど大きくたくましくなっていることでしょう。小学校に進学してからも、もっともっと大きくなってください。このように型紙に写してみると、自分自身の身長をじっくり観察することができますね。

ぞう組さんです。みんな大きく立派に成長しました。

校長先生も以前、美術の時間に同じように体の形を型紙に写しとって色をぬって、等身大の絵を描かせる学習をしたことがあります。生徒達が、「たくさん色を塗るのは大変です」「手が長いのがわかりました」「バンザイの絵です」「二つつなぐと天井に届きます」等と、自分の体のことや長さのこと等を確認していたことを思い出しました。自分のことを外の世界から見ることはとても大事なことですね。

等身大の型紙を切り抜き、クレヨンや絵の具で色を塗りました。とても面白いデザイン作品に仕上がりました。文化祭で壁いっぱいに展示しました。